

暮らしとともに静かに時を刻む
自然素材の質感にやすらぎを感じる空間
HOPの家は古くならず、深くなる



玄関の内側よりエントランスのポーチを見る。一続きになった床面のレンガが住宅を囲む木々の緑を呼び込み、中庸的な空間を演出している。左 / 現わしになったカラマツ材の梁と柱が印象的な居間。窓の外に広がる自然と一体になったような開放感がある。天井仕上げもカラマツ、床は36mmの厚さを持つナラのムク材を使用している。